

受 験 番 号							
M							

令和 8 年度
 広島大学大学院人間社会科学研究所入学試験
 【博士課程前期】（9 月入試）

専 門 科 目

教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム
 人間生活教育学領域

令和 7 年 9 月 1 0 日

自 9 時 0 0 分
 至 1 2 時 0 0 分

受験上の注意事項

1. すべてのページに受験番号を記入してください。
2. 配付した問題用紙は持ち帰ってはいけません。
3. 配付した問題用紙は、表紙を含めて 7 ページです。
4. 問題Ⅰは、全員解答してください。
5. 問題ⅡあるいはⅢは、いずれかを選んで解答してください。
 - ・人間生活教育学を選択する者は、問題Ⅰ，Ⅱを解答してください。
 - ・人間生活内容学を選択する者のうち、
 - a) 食生活科学領域を選択する者は、問題Ⅰ，Ⅲ－1－1，Ⅲ－1－2を解答してください。
 - b) 衣生活科学領域を選択する者は、問題Ⅰ，Ⅲ－2を解答してください。
6. 問題に 1)，2) のように枝番号がある場合は、そのすべてに解答してください。

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（9 月入試）

試験科目	専門科目	受 験 番 号							
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 人間生活教育学領域	M							

- I
- 生活環境は人々の暮らしや健康に大きな影響を与え、便利で快適な生活環境は人々の生活を豊かにすると考えられている。一方、利便性や快適性を追求した結果、新たな問題が生じることも知られている。
- 生活環境と健康の関係に関連して、2021 年に興味深い研究成果が報告された。著作権保護の観点から、公表していません。
(Tani et al., 2021)
- 著作権保護の観点から、公表していません。
- このような例を参考に、人間の生活全般について考え、それを伝える人間生活教育ではどのような視点が必要か説明しなさい。その際、自分が専門とする分野に焦点を絞って説明しても良い。

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（9 月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 人間生活教育学領域

受 験 番 号							
M							

- Ⅱ 家庭科教育における実践研究や授業研究は，授業改善と教育研究を往還させる方法論として位置づけられている。日本の家庭科教育の特性をふまえ，その可能性と課題について論じなさい。

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（9 月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 人間生活教育学領域

受 験 番 号							
M							

Ⅲ-1-1

栄養学及び食品科学に関する以下の問いについて答えなさい。

1) 次の用語について、説明として正しいものを選び、記号を○で囲みなさい。

i. キシリトール

- a. アミノ糖の一種である。
- b. 糖アルコールの一種である。
- c. デオキシ糖の一種である。

ii. デンプン

- a. グルコースから成る多糖類である。
- b. ガラクトースから成る多糖類である。
- c. マンノースから成る多糖類である。

iii. アミノ酸

- a. 生体のエネルギーにはならない。
- b. ヒトでのタンパク質合成に必要なアミノ酸は全て体内で合成できる。
- c. ヒトでのタンパク質合成に必要なアミノ酸の中には、体内で合成できないものがある。

iv. プロテアーゼ

- a. 脂質を分解する酵素である。
- b. 多糖類を分解する酵素である。
- c. タンパク質を分解する酵素である。

v. ビタミン B1

- a. 脂溶性ビタミンの一種である。
- b. エネルギー代謝に重要なビタミンである。
- c. 抗酸化作用を持つビタミンである。

vi. ジャガイモの毒

- a. アミグダリン
- b. ソラニン
- c. テトロドトキシン

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（9 月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 人間生活教育学領域

受 験 番 号						
M						

2) 脂質（中性脂肪，リン脂質，脂肪酸，コレステロール）及び脂質代謝について，栄養・食品・健康との関わりの観点から，あなたが重要だと考えるものについて説明しなさい。その際，どのような観点から重要だと判断したかについても説明すること。

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（9 月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 人間生活教育学領域

受 験 番 号							
M							

Ⅲ-1-2

砂糖および食塩の調味以外の作用について，具体例を挙げながらそれぞれ複数説明しなさい。

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（9 月入試）

試験科目	専門科目	受 験 番 号							
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 人間生活教育学領域	M							

Ⅲ-2

1) 環境に配慮した衣生活を実践する方法について説明しなさい。また家庭科の衣生活学習において、それらの実践力を向上させるための指導のあり方について考えを述べなさい。

2) 天然繊維について説明し、それらが現在までの衣生活にどのように用いられてきたか具体的に説明しなさい。またこれからの衣生活に求められる繊維とはどのようなものか、あなたの考えを述べなさい。